

臨床研究概要

1 整理番号 14-10-08

2 研究課題名

福岡大学病院における心臓リハビリテーションの実態調査

3 目的と意義

福岡大学病院における心血管病に対する心臓リハビリテーションの有用性に関して後向き研究を実施する。心臓リハビリテーションの現状と今後の問題点について検討し、エビデンスの構築を行う。これにより、今後の心臓リハビリテーション療法の更なる推進へ寄与し得る。

4 適格基準

対象: 福岡大学病院において、心血管病を有する患者で、入院、外来を問わず心臓リハビリテーションを実施した患者。性別、年齢:問わない。

5 方法

心臓リハビリテーションプログラムに従い、心臓リハビリテーションへ参加した患者の臨床データ及び予後データを後ろ向きに収集する。また、リハビリテーション中の有害事象の発生、予後として主要有害心血管イベントの有無を調査する。

6 評価項目

主要評価項目:心臓リハビリテーションの動向として実施患者数の推移

二次的評価項目:主要有害心血管イベントの発生数および有害事象の発生数、心不全患者ではBNPまたはpro-BNPの推移、心臓リハビリテーション継続率および継続因子

7 目標症例数:1000例(対象患者は2011年1月より2014年8月31日まで)

8 試験予定期間:IRB承認日より2014年12月31日

9 協力病院:なし